

中部支部「コンクリート構造物の調査・診断技術の向上に関するフォーラム」
～北陸三県のコンクリート診断士会による連携推進事業～

ー参加募集ー

開催日：2011年8月26日 主催 公益社団法人 日本コンクリート工学会・中部支部
申し込み締切り日：2011年8月19日 共催 北陸三県（石川・福井・富山）コンクリート診断士会
後援 北陸道路研究会

北陸地区は、日本海に面した急峻な地形に位置し、冬季における強い季節風、降雪など厳しい環境がコンクリート構造物に与える影響は非常に大きく、塩害、凍害などの劣化をもたらす要因となっています。加えてこの地域は立山・白山山系の火山帯にあり、安山岩、流紋岩などで構成される地層が広く分布しASRの発生をもたらしています。

このような背景のもと、JCIのコンクリート診断士制度ができて以来、北陸三県、石川・福井・富山では比較的早い時期にコンクリート診断士会が設立され、互いに連携しながらコンクリート構造物の維持管理に向けて多くの活動をしています。この度、JCI中部支部では、三県の診断士会が抱える技術的課題を共有するとともに、各分野の専門家からの率直なご指摘ご意見をいただく場を企画しました。今回のフォーラムは、北陸三県のコンクリート診断士および診断士会が将来にわたるコンクリート構造物の維持管理を行っていく上でどのような形で社会的役割を果たしていくべきかを考える格好の機会になると考えます。

三県のみならずコンクリート構造物の調査・診断・設計・施工に携わる多くの方々の参加をお待ち申し上げます。

記

1. 開催日時：平成23年8月26日（金）13:00～17:00
2. 開催場所：金沢大学自然科学研究科大講義棟大講義室A・B
〒920-1192 金沢市角間町金沢大学内
3. プログラム（予定）
 - 12:00～受付開始
 - 13:00～13:10 開会の挨拶 北陸三県コンクリート診断士会連携推進事業 代表
 - 13:10～13:20 初年度の活動報告 コンクリート診断士会
 - 13:20～15:10 パネルディスカッション「コンクリートの維持管理の疑問点とその回答」
 - ・コーディネイター 鳥居 和之：金沢大学
 - ・パネラー
 - 青山 實伸：中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)
 - 角本 周：オリエンタル白石(株)
 - 葛目 和宏：(株)国際建設技術研究所
 - 橘 吉宏：川田工業(株)
 - 若杉 三紀雄：住友大阪セメント(株)

15:10～15:30 休憩

15:30～16:50 特別講演

その1「新幹線の開業を目前に控えた金沢市の社会インフラの整備と維持管理（仮題）」

不破 大仁（石川県議）

その2「北陸三県における橋梁の歴史的変遷～伝承していきたい橋いろいろ～（仮題）」

安達 實（㈱アステック）

16:50～17:00 閉会の挨拶 石川県コンクリート診断士会会長

（本プログラムは予定であり、都合により変更することがあります。あらかじめご了承ください）

フォーラム終了後、別会場にて懇親会を開催します。（懇親会参加費 3,000 円）

4. 募集人員：150 名
5. 参加費：1000 円（資料代、当日会場にてお支払い下さい）
6. 申し込み方法：氏名、所属（勤務先・学校名）、同所在地、電話、FAX、E-mail、JCI 会員資格の有無および懇親会参加の有無を明記の上、下記の申込先に FAX またはメールにてお申し込み下さい。
7. 申込期限：2011 年 8 月 19 日（金）
定員（150 名）になり次第、締め切らせていただきます。お早めにお申し込み下さい。
8. 申込先：〒464-8603 名古屋市千種区不老町名古屋大学大学院工学研究科内
（公益社団法人）日本コンクリート工学会「コンクリート構造物の調査・診断技術の向上に関するフォーラム」係（中部支部担当：大塚）
TEL/FAX：052-789-4635
E-mail：branchi_chubu@jci-net.or.jp

〈展示パネルの募集〉

フォーラムでは展示会も予定しております。展示用ボードのサイズは、横 1.0m、縦 1.6m（何れも内枠寸法）です。料金は無料です。展示を希望される企業は、随時、石川県コンクリート診断士会で受け付けますので、ふるってご応募いただけますようお願い申し上げます。

展示用ボードの連絡先：石川県コンクリート診断士会事務局

（担当 上田 E-mail：sueda@magara.co.jp，古川 E-mail：furukawa-h@naturalnet.co.jp）